

りそなターゲット・イヤー・ファンド 2070(運用継続型)

追加型投信／内外／資産複合

交付運用報告書

第1期(決算日2026年7月15日)

作成対象期間(2025年6月27日～2026年7月15日)

第1期末(2026年7月15日)	
基準価額	13,592円
純資産総額	4百万円
第1期	
騰落率	35.9%
分配金(税引前)合計	0円

(注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。

(注) 騰落率は分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○当ファンドは、投資信託約款において運用報告書(全体版)に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書(全体版)は、下記の手順にて閲覧・ダウンロードいただけます。

＜運用報告書(全体版)の閲覧・ダウンロード方法＞
右記URLにアクセス⇒「ファンド検索」にファンド名を入力⇒該当のファンドを選択⇒ファンドの詳細ページで閲覧およびダウンロード

○運用報告書(全体版)は、受益者の方からのご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「りそなターゲット・イヤー・ファンド2070(運用継続型)」は、このたび、第1期の決算を行いました。

当ファンドは、国内、先進国および新興国の債券・株式ならびに国内および先進国のリートなどを実質的な投資対象資産とし、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。

ここに、期中の運用経過等についてご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

りそなアセットマネジメント 株式会社

東京都江東区木場1丁目5番65号

ホームページ：<https://www.resona-am.co.jp/>

＜運用報告書に関するお問い合わせ先＞

フリーダイヤル：0120-223351

(委託会社の営業日の午前9時～午後5時)

お客さまのお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

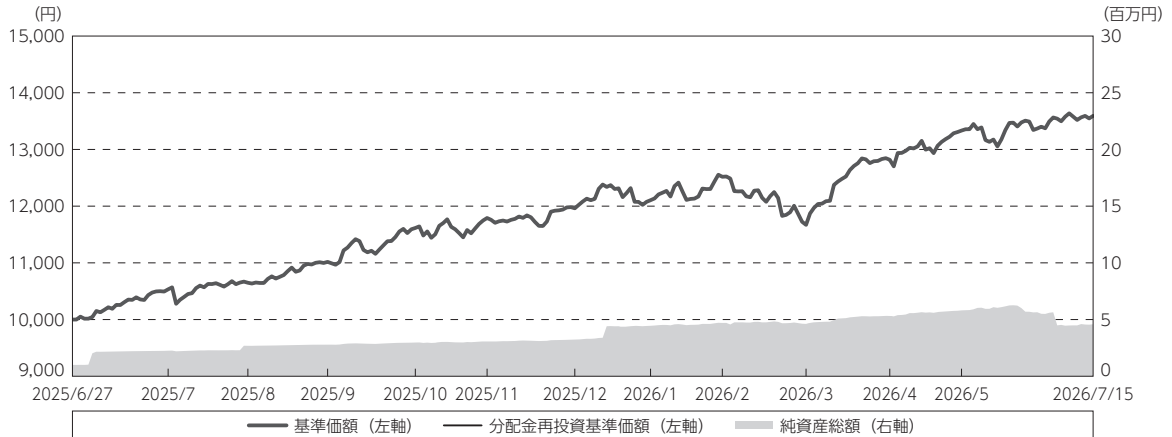


見やすく読みまちがえにくいユニバーサル
デザインフォントを採用しています。

運用経過

期中の基準価額等の推移

(2025年6月27日～2026年7月15日)



設定時：10,000円

期 末：13,592円 (既払分配金(税引前)：0円)

騰落率： 35.9% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
 (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
 (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

地政学リスクによるインフレや国内の財政拡張への懸念から金利が上昇し、国内債券価格が下落したことが主な下落要因となりました。内外株式はイラン情勢の影響を受けて一時的に下落しましたが、世界的なAI成長期待を背景に期を通じて上昇したことが主な上昇要因となりました。

投資対象とする各マザーファンドの当期末組入比率および期中騰落率

	当期末 組入比率*	期中騰落率
RM国内債券マザーファンド	1.1%	－6.2%
RM先進国債券マザーファンド(為替ヘッジあり)	1.1%	－1.3%
RM先進国債券マザーファンド	0.2%	13.7%
RM新興国債券マザーファンド	4.8%	20.3%
RM国内株式マザーファンド	9.9%	47.2%
RM先進国株式マザーファンド	58.4%	38.2%
RM新興国株式マザーファンド	9.5%	54.0%
RM国内リートマザーファンド	4.9%	8.2%
RM先進国リートマザーファンド	9.8%	33.6%

* 純資産総額に対する比率です。

1万口当たりの費用明細

(2025年6月27日～2026年7月15日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
	円	%	
(a) 信 託 報 酬	55	0.463	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(25)	(0.214)	ファンドの運用・調査、基準価額の計算、開示資料作成等の対価
(販 売 会 社)	(25)	(0.214)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(4)	(0.035)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	1	0.005	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
(株 式)	(0)	(0.003)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(投 資 信 託 証 券)	(0)	(0.001)	
(先 物 ・ オ プ シ ョ ン)	(0)	(0.002)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	1	0.009	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数
(株 式)	(1)	(0.008)	有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(投 資 信 託 証 券)	(0)	(0.001)	
(d) そ の 他 費 用	6	0.047	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(3)	(0.028)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(1)	(0.011)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(1)	(0.008)	その他は、権利・配当にかかる税金及びその払戻し、ファンドの運営管理にかかる費用等
合 計	63	0.524	
期中の平均基準価額は、11,811円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

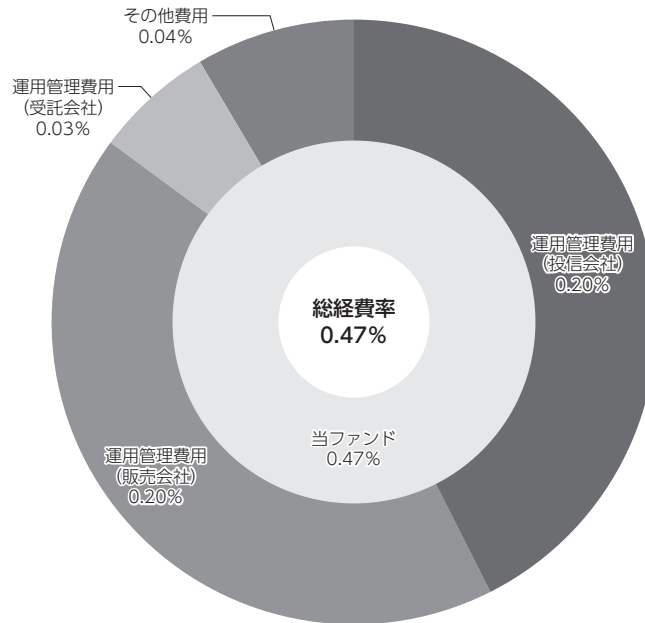
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.47%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

最近5年間の基準価額等の推移

(2021年7月15日～2026年7月15日)



(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
(注) 当ファンドの設定日は2025年6月27日です。

	2025年6月27日 設定日	2026年7月15日 決算日
基準価額 (円)	10,000	13,592
期間分配金合計(税引前) (円)	—	0
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	—	35.9
純資産総額 (百万円)	1	4

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
(注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。
(注) 設定日の基準価額は設定当初の金額、純資産総額は設定当初の元本額を表示しており、2026年7月15日の騰落率は設定当初との比較です。
(注) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

投資環境

(2025年6月27日～2026年7月15日)

国内債券市況

国内長期金利は、設定時と比較して上昇（債券価格は下落）しました。期初は、日銀の消費者物価見通しが引き上げられ、利上げ観測が台頭したことを受け、国内長期金利は上昇しました。その後も、積極的な財政政策への警戒感から国債売りが強まったこと、2025年12月の金融政策決定会合で政策金利が0.75%へ引き上げられたこと、中東情勢の緊迫化による原油高と円安の進行を背景にインフレ懸念が再燃したことなどを受け、上昇基調を維持しました。期末には、2026年6月の金融政策決定会合で政策金利が1.00%へ引き上げられ、さらに追加利上げ観測と財政拡張懸念を背景に長期金利は高水準で推移する展開となりました。

先進国債券市況

先進国長期金利は、設定時と比較して上昇（債券価格は下落）しました。期前半は、米雇用統計や物価指標の下振れを受けて金融緩和期待が高まり、長期金利は低下しました。期中は、欧米の金融政策見通しや経済指標を巡り強弱材料が交錯し、長期金利は方向感に欠ける展開となりました。その後、期後半は、イランを巡る地政学リスクの高まりを受けた原油価格の上昇や、米経済指標の堅調さを背景とする利下げ期待の後退などから、長期金利は上昇し、設定時を上回る水準で期を終えました。

新興国債券市況

新興国長期金利は、設定時と比較して上昇（債券価格は下落）しました。期初は、主要先進国の長期金利低下や各国の金融緩和を背景に、新興国長期金利は概ね低下しました。しかし、期末にかけては、米国・イラン間の紛争を受けた原油価格の上昇により世界的にインフレ懸念が高まったことから、長期金利には上昇圧力がかかりました。アジア圏では、インドネシアが通貨安やインフレへの対応から利上げを実施したほか、インドやタイなどでも長期金利が上昇しました。中南米地域では、メキシコで利下げが継続し、長期金利が低下した一方、ブラジルではインフレや財政運営を巡る懸念が意識され、長期金利が上昇しました。

国内株式市況

国内株式市場は、設定時と比較して上昇しました。期前半は、AI関連銘柄を中心に成長期待での買いや高市新政権の積極財政への期待から買いが入り、上昇基調となりました。期後半も上昇基調が続き、衆議院選挙で自民党が勝利したことで上昇しましたが、中東情勢の悪化や原油価格の上昇により先行き不透明感が強まり、値動きの大きい相場展開となりました。期末にかけては、中東情勢リスクの緩和や半導体関連銘柄の好業績を背景に上昇基調が強まり、東証株価指数（TOPIX、配当込み）は一時史上最高値を更新し、その後は高値圏で推移しました。

先進国株式市況

先進国株式市場は、設定時と比較して上昇しました。期初は、底堅い企業決算を背景に投資家心理が改善し、複数の主要国株価指数が最高値を更新するなど堅調に推移しました。期中は、中東情勢の悪化に伴う原油価格上昇を受け、景気鈍化懸念が強まり、一時下落する局面もありましたが、その後はAIや半導体関連銘柄への成長期待、中東情勢の緩和期待などから再び上昇しました。期末にかけては、中東情勢の再緊迫化に加え、米国のインフレ高止まりやFRB（米連邦準備制度理事会）が利上げに転じるとの見方が重なり、不安定な局面もありましたが、高値圏で推移しました。

新興国株式市況

新興国株式市場は、設定時と比較して上昇しました。期初は、中国政府による景気刺激策や、半導体関連銘柄の堅調な決算、AI需要の拡大などが追い風となり、上昇しました。期中は、中東情勢の緊迫化に伴う原油価格上昇を受け、景気鈍化懸念が強まり、一時下落する局面がありました。その後は、中東情勢の緊張緩和に加え、韓国や台湾でのAI・半導体関連銘柄の成長期待が相場を下支えしたことを背景に、上昇基調を維持しましたが、期末時点では利益確定売りや持ち高調整とみられる動きにより上昇幅を縮小しました。

国内リート市況

国内リート市場は、設定時と比較して上昇しました。期前半は、高市新政権の積極財政方針や政策金利の据え置きが好感され、国内リート市場は堅調に推移しました。期後半は2026年3月以降の中東情勢の悪化により、原油価格の上昇とそれに伴う物価上昇への懸念が高まったことで長期金利が上昇し、東証REIT指数（配当込み）は年初来安値を記録したものの、その後は長期金利の上昇が一服したと受け止められ上昇に転じる展開となりました。

先進国リート市況

先進国リート市場は、設定時と比較して上昇しました。期初は、米国で雇用悪化懸念を背景に利下げが進んだことに加え、堅調なAI需要からデータセンター関連リートが市場を牽引したことから、上昇しました。期中は、中東情勢の悪化に伴う原油高を背景にインフレ懸念が高まり長期金利が上昇したことから、一時下落する局面がありました。期末は、中東情勢の緊張緩和により投資家のリスク選好が回復し、AI需要を背景とした成長期待も相場の支えとなり、上昇基調で推移しました。

為替市況

設定時と比較して、円は米ドル、ユーロの双方に対して円安となりました。

米ドルに対して、期前半は米国の関税交渉の進展によりリスク選好が回復したことや、積極財政・金融緩和志向の高市政権の発足を受け、円安米ドル高が進行しました。期後半は、日米金融当局によるレートチェック観測や日本当局による為替介入とみられる動きなど不安定な局面もありましたが、日米金利差の拡大や日本の財政悪化懸念を背景に円安米ドル高基調が続きました。

ユーロに対して、期前半は、ECB（欧州中央銀行）の利下げ停止観測や高市政権の財政拡張的政策から円が売られたことで、円安ユーロ高が進行しました。期後半は、ECBのインフレ警戒姿勢によるユー

口の下支えと日銀の追加利上げ観測による円高圧力が交錯し、円安ユーロ高基調は維持されたものの、上昇幅は限定的となりました。

新興国通貨について、輸出の底堅さや内需拡大政策が好感された中国や高金利政策をとる中南米通貨が堅調に推移する一方、中東危機による悪影響が懸念されたアジア通貨は下落しました。

当ファンドのポートフォリオ

(2025年6月27日～2026年7月15日)

主として各マザーファンド受益証券への投資を通じ、実質的に国内、先進国および新興国の債券・株式ならびに国内および先進国の不動産投資信託証券（リート）等へ、ターゲットイヤーまでの残存年数に応じた基本的資産配分で分散投資を行い、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。

RM国内債券マザーファンド

国内の債券を主要投資対象とし、NOMUR A-BPI 総合の動きに連動する投資成果を目指してファンドの特性値（満期構成やデュレーション（金利感応度））をベンチマークに概ね一致させたポートフォリオを構築しました。

RM先進国債券マザーファンド（為替ヘッジあり）

日本を除く先進国の債券を主要投資対象とし、FTSE 世界国債インデックス（除く日本、円ヘッジ・円ベース）の動きに連動する投資成果を目指してファンドの特性値（通貨構成、満期構成、デュレーション（金利感応度））をベンチマークに概ね一致させたポートフォリオを構築しました。また、ベンチマークとの連動性を高めるため、投資対象資産の通貨は対円で為替ヘッジ（為替の売り予約）を行いました。

RM先進国債券マザーファンド

日本を除く先進国の債券を主要投資対象とし、FTSE 世界国債インデックス（除く日本、円換算ベース）の動きに連動する投資成果を目指してファンドの特性値（通貨構成、満期構成、デュレーション（金利感応度））をベンチマークに概ね一致させたポートフォリオを構築しました。なお、為替ヘッジ（為替の売り予約）は行っておりません。

RM新興国債券マザーファンド

新興国の現地通貨建て債券を実質的な主要投資対象とし、JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイド（円換算ベース）の動きに連動する投資成果を目指して運用を行いました。JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイド（円換算ベース）への連動性を高めるため、ETF（上場投資信託証券）を活用して運用を行いました。なお、為替ヘッジ（為替の売り予約）は行っておりません。

RM国内株式マザーファンド

国内の株式を主要投資対象とし、東証株価指数（TOPIX、配当込み）の動きに連動する投資成果を目指してファンドの特性値（業種構成比など）をベンチマークに概ね一致させたポートフォリオを構築しました。

RM先進国株式マザーファンド

日本を除く先進国の株式を主要投資対象とし、MSCI-KOKUSAI指数（配当込み、円換算ベース）の動きに連動する投資成果を目指してファンドの特性値（国別構成比、業種構成比など）をベンチマークに概ね一致させたポートフォリオを構築しました。なお、為替ヘッジ（為替の売り予約）は行っておりません。

RM新興国株式マザーファンド

新興国の株式を主要投資対象とし、MSCIエマージング・マーケット指数（配当込み、円換算ベース）の動きに連動する投資成果を目指してファンドの特性値（国別構成比、業種構成比など）をベンチマークに概ね一致させたポートフォリオを構築しました。なお、為替ヘッジ（為替の売り予約）は行っておりません。

RM国内リートマザーファンド

国内の不動産投資信託証券を主要投資対象とし、東証REIT指数（配当込み）の動きに連動する投資成果を目指してファンドの特性値（用途別の比率など）をベンチマークに概ね一致させたポートフォリオを構築しました。

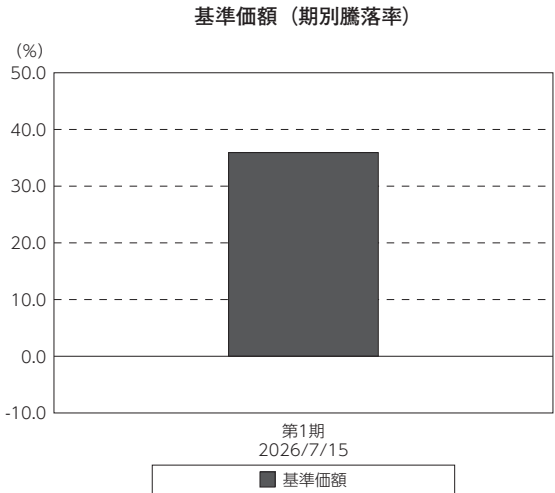
RM先進国リートマザーファンド

日本を除く先進国の不動産投資信託証券を主要投資対象とし、S & P先進国REIT指数（除く日本、配当込み、円換算ベース）の動きに連動する投資成果を目指してファンドの特性値（国別構成比、用途別の比率など）をベンチマークに概ね一致させたポートフォリオを構築しました。なお、為替ヘッジ（為替の売り予約）は行っておりません。

当ファンドのベンチマークとの差異

(2025年6月27日～2026年7月15日)

当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は設定していません。



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

分配金

(2025年6月27日～2026年7月15日)

当期の収益分配金につきましては、基準価額の水準、市況動向等を勘案した上で、分配を見送りとさせていただきます。収益分配にあてなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

○分配原資の内訳

(単位:円、1万口当たり・税引前)

項 目	第 1 期
	2025年6月27日～ 2026年7月15日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	— %
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	3,591

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

引き続き、主として各マザーファンド受益証券への投資を通じ、実質的に国内、先進国および新興国の債券・株式ならびに国内および先進国の不動産投資信託証券（リート）等へ、ターゲットイヤーまでの残存年数に応じた基本的資産配分で分散投資を行い、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。

RM国内債券マザーファンド

引き続き、主としてNOMUR A－BPI総合に採用されている国内の債券に投資し、NOMUR A－BPI総合の動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。

RM先進国債券マザーファンド（為替ヘッジあり）

引き続き、主としてFTSE世界国債インデックス（除く日本、円ヘッジ・円ベース）に採用されている先進国の債券に投資し、FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ヘッジ・円ベース）の動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。なお、原則として、為替ヘッジ（為替の売り予約）を行います。

RM先進国債券マザーファンド

引き続き、主としてFTSE世界国債インデックス（除く日本、円換算ベース）に採用されている先進国の債券に投資し、FTSE世界国債インデックス（除く日本、円換算ベース）の動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。なお、原則として、為替ヘッジ（為替の売り予約）は行いません。

RM新興国債券マザーファンド

引き続き、主としてJPモルガンGBI－EMグローバル・ダイバーシファイド（円換算ベース）に連動する投資成果を目指して運用を行います。なお、JPモルガンGBI－EMグローバル・ダイバーシファイド（円換算ベース）との連動性を高めるため、新興国債券の指数を対象指数としたETF（上場投資信託証券）を活用しながら運用を行う方針です。なお、原則として、為替ヘッジ（為替の売り予約）は行いません。

RM国内株式マザーファンド

引き続き、主として東証株価指数（TOPIX、配当込み）に採用されている国内の株式に投資し、東証株価指数（TOPIX、配当込み）の動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。

RM先進国株式マザーファンド

引き続き、主としてMSCI－KOKUSA I指数（配当込み、円換算ベース）に採用されている日本を除く先進国の株式に投資し、MSCI－KOKUSA I指数（配当込み、円換算ベース）の動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。なお、原則として、為替ヘッジ（為替の売り予約）は行いません。

RM新興国株式マザーファンド

引き続き、主としてMSCIEマージング・マーケット指数（配当込み、円換算ベース）に採用されている新興国の株式に投資し、MSCIEマージング・マーケット指数（配当込み、円換算ベース）の動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。なお、原則として、為替ヘッジ（為替の売り予約）は行いません。

RM国内リートマザーファンド

引き続き、主として東証REIT指数（配当込み）に採用されている不動産投資信託証券に投資し、東証REIT指数（配当込み）の動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。

RM先進国リートマザーファンド

引き続き、主としてS&P先進国REIT指数（除く日本、配当込み、円換算ベース）に採用されている不動産投資信託証券および不動産関連株式に投資し、S&P先進国REIT指数（除く日本、配当込み、円換算ベース）の動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。なお、原則として、為替ヘッジ（為替の売り予約）は行いません。

お知らせ

- ・「一般社団法人投資信託協会」を「一般社団法人資産運用業協会」に変更するため、約款に所要の変更を行いました。(2026年4月1日)

＜当ファンドが投資対象とするRM国内債券マザーファンド、RM先進国債券マザーファンド（為替ヘッジあり）、RM先進国債券マザーファンド、RM新興国債券マザーファンド、RM国内株式マザーファンド、RM先進国株式マザーファンド、RM新興国株式マザーファンド、RM国内リートマザーファンドおよびRM先進国リートマザーファンドは以下の約款変更を行いました。＞

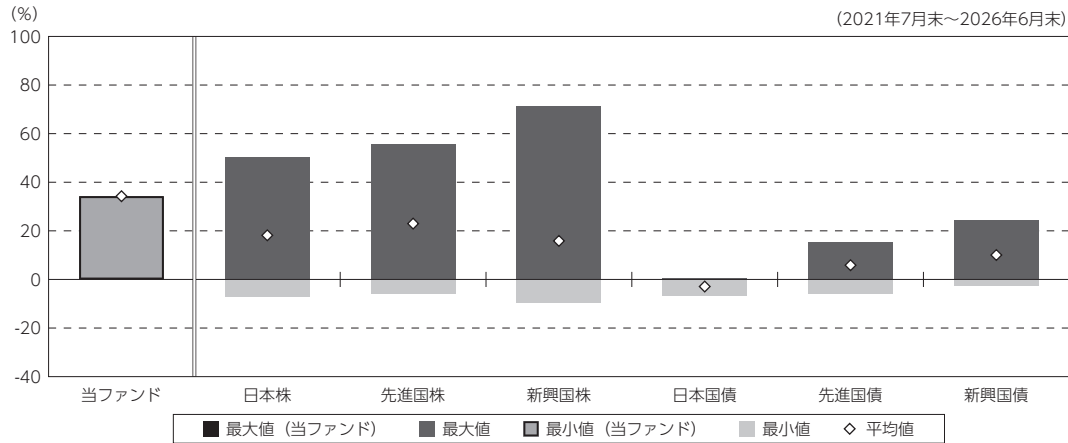
- ・「一般社団法人投資信託協会」を「一般社団法人資産運用業協会」に変更するため、約款に所要の変更を行いました。(2026年4月1日)

当ファンドの概要

商 品 分 類	追加型投信／内外／資産複合	
信 託 期 間	2025年6月27日から無期限です。	
運 用 方 針	主として以下の各マザーファンド受益証券への投資を通じ、実質的に国内、先進国および新興国の債券・株式ならびに国内および先進国のリート等への分散投資を行い、2070年をターゲットイヤー*とし、設定日からターゲットイヤーにおける決算日までの期間中は、基本的資産配分をターゲットイヤーまでの残存年数に応じて段階的に変更することにより、ポートフォリオのリスクを低下させていく運用を基本とします。 *各々の受益者が想定する退職などのライフイベントの到来時期を意味します。	
主要投資対象	りそなターゲット・イヤー・ファンド2070 (運用継続型)	以下の各マザーファンドの受益証券を主要投資対象とします。
	RM国内債券マザーファンド	・NOMURA-BPI 総合に採用されている国内の債券
	RM先進国債券マザーファンド (為替ヘッジあり)	・FTSE 世界国債インデックス (除く日本、円ヘッジ・円ベース) に採用されている先進国の債券
	RM先進国債券マザーファンド	・FTSE 世界国債インデックス (除く日本、円換算ベース) に採用されている先進国の債券
	RM新興国債券マザーファンド	・JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイド (円換算ベース) に採用されている新興国の債券 ・新興国債券の指数を対象指数としたETF
	RM国内株式マザーファンド	・東証株価指数 (TOPIX、配当込み) に採用されている株式
	RM先進国株式マザーファンド	・金融商品取引所に上場されているまたは店頭登録されている先進国株式等 (日本の株式を除きます。以下同じ。) ・先進国株式の指数を対象指数としたETF
	RM新興国株式マザーファンド	・金融商品取引所に上場されているまたは店頭登録されている新興国株式等 ・新興国株式の指数を対象指数としたETF
	RM国内リートマザーファンド	・東証REIT指数 (配当込み) に採用されている不動産投資信託証券
	RM先進国リートマザーファンド	・先進国 (除く日本) の金融商品取引所に上場されているまたは店頭登録されている不動産投資信託証券 ・先進国 (除く日本) の金融商品取引所に上場されているまたは店頭登録されている不動産関連株式 ・先進国の不動産投資信託証券に関する指数を対象指数としたETF
運 用 方 法	①各マザーファンドは、対象指数の動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。 ②ターゲットイヤーにおける決算日の翌営業日以降は、基本的資産配分を概ね一定とすることを基本とし、安定性を重視した運用を継続します。 ③基本的資産配分は、各マザーファンドが運用目標とする対象指数の騰落率や変動性 (標準偏差) 等、公開されているデータに基づく定量的な算出により、原則として年1回見直します。 ④実質組入外貨建資産については、一部為替ヘッジを行います。	
分 配 方 針	毎決算時に、経費控除後の配当等収益と売買益 (評価益を含みます。) 等を分配対象額とし、原則として基準価額の水準、市況動向等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。	

(参考情報)

○当ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



(単位: %)

	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値	34.2	50.5	55.7	71.2	0.6	15.4	24.5
最小値	34.2	△ 7.1	△ 5.8	△ 9.7	△ 6.9	△ 6.1	△ 2.7
平均値	34.2	18.2	23.0	15.9	△ 2.9	5.9	10.0

(注) 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注) 2021年7月から2026年6月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。なお、当ファンドは2026年6月以降の年間騰落率を用いております。

(注) 上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

(注) 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

《各資産クラスの指数》

日本株：東証株価指数（TOPIX、配当込み）

先進国株：MSCI-KOKUSAI インデックス（配当込み、円ベース）

新興国株：MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）

日本国債：NOMURA-BPI 国債

先進国債：FTSE 世界国債インデックス（除く日本、円ベース）

新興国債：JP モルガン G B I - E M グローバル・ダイバーシファイド（円ベース）

※詳細は、後述の「代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について」をご参照ください。

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

当ファンドのデータ

組入資産の内容

(2026年7月15日現在)

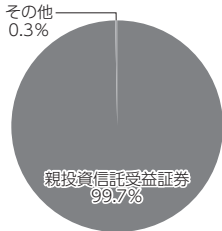
○組入上位ファンド

銘柄名	第1期末
	%
RM先進国株式マザーファンド	58.4
RM国内株式マザーファンド	9.9
RM先進国リートマザーファンド	9.8
RM新興国株式マザーファンド	9.5
RM国内リートマザーファンド	4.9
RM新興国債券マザーファンド	4.8
RM国内債券マザーファンド	1.1
RM先進国債券マザーファンド(為替ヘッジあり)	1.1
RM先進国債券マザーファンド	0.2
組入銘柄数	9銘柄

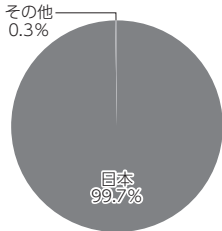
(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載しております。

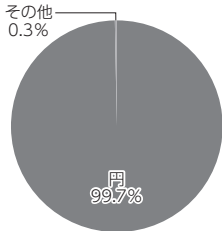
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

(注) その他にはコール・ローン等を含む場合があります。

純資産等

項目	第1期末
	2026年7月15日
純資産総額	4,582,294円
受益権総口数	3,371,364口
1万口当たり基準価額	13,592円

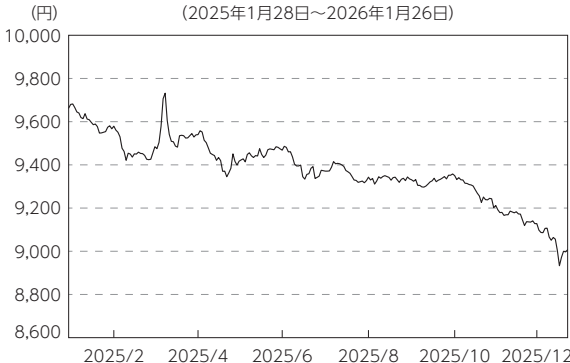
(注) 期中における追加設定元本額は4,045,822円、同解約元本額は1,674,458円です。

組入上位ファンドの概要

RM国内債券マザーファンド

【基準価額の推移】

(2025年1月28日～2026年1月26日)



【1万口当たりの費用明細】

(2025年1月28日～2026年1月26日)

該当事項はございません。

【組入上位 10 銘柄】

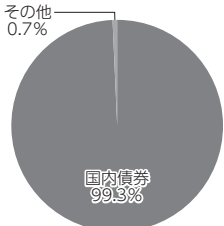
	銘柄名	業種 / 種別等	通貨	国 (地域)	比率 %
1	第367回日本国債(10年)	国債証券	円	日本	1.2
2	第153回利付国債(5年)	国債証券	円	日本	1.2
3	第366回日本国債(10年)	国債証券	円	日本	1.2
4	第371回利付国債(10年)	国債証券	円	日本	1.1
5	第359回利付国債(10年)	国債証券	円	日本	1.1
6	第158回利付国債(5年)	国債証券	円	日本	1.1
7	第362回利付国債(10年)	国債証券	円	日本	1.1
8	第369回日本国債(10年)	国債証券	円	日本	1.1
9	第154回利付国債(5年)	国債証券	円	日本	1.1
10	第368回日本国債(10年)	国債証券	円	日本	1.1
組入銘柄数		661銘柄			

(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

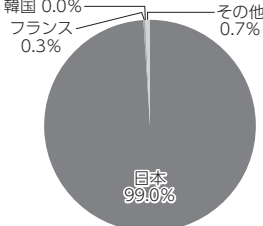
(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書（全体版）に記載しております。

(注) 国（地域）につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

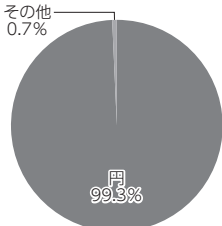
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

(注) その他にはコール・ローン等を含む場合があります。

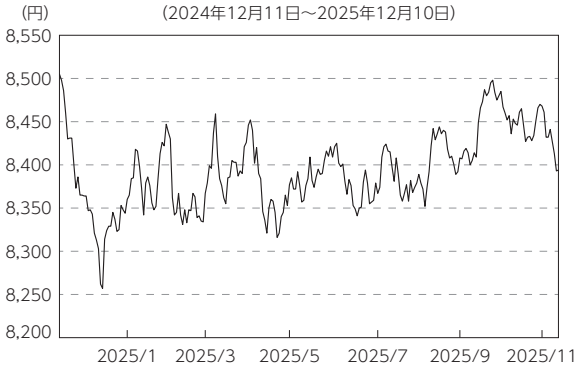
(注) 組入上位 10 銘柄、資産別配分、国別配分、通貨別配分のデータは 2026 年 1 月 26 日現在のものです。

※当マザーファンドの計算期間における運用経過の説明は運用報告書（全体版）をご参照ください。

R M先進国債券マザーファンド（為替ヘッジあり）

【基準価額の推移】

(2024年12月11日～2025年12月10日)



【1万口当たりの費用明細】

(2024年12月11日～2025年12月10日)

項 目	当 期	
	金 額	比 率
	円	%
(a) そ の 他 費 用	2	0.019
(保 管 費 用)	(2)	(0.019)
(そ の 他)	(0)	(0.000)
合 計	2	0.019
期中の平均基準価額は、8,401円です。		

(注) 上記項目の概要等詳細につきましては運用報告書（全体版）をご参照ください。

【組入上位10銘柄】

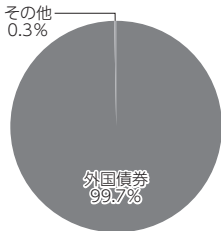
	銘 柄 名	業 種 / 種 別 等	通 貨	国（地 域）	比率 %
1	US TREASURY N/B 4.625% 2035/2/15	国債証券	米ドル	アメリカ	0.4
2	US TREASURY N/B 4.375% 2034/5/15	国債証券	米ドル	アメリカ	0.4
3	US TREASURY N/B 3.875% 2034/8/15	国債証券	米ドル	アメリカ	0.4
4	US TREASURY N/B 4.5% 2033/11/15	国債証券	米ドル	アメリカ	0.4
5	US TREASURY N/B 4% 2034/2/15	国債証券	米ドル	アメリカ	0.4
6	US TREASURY N/B 4.25% 2035/5/15	国債証券	米ドル	アメリカ	0.4
7	US TREASURY N/B 4.25% 2034/11/15	国債証券	米ドル	アメリカ	0.4
8	US TREASURY N/B 2.875% 2032/5/15	国債証券	米ドル	アメリカ	0.4
9	US TREASURY N/B 3.875% 2033/8/15	国債証券	米ドル	アメリカ	0.4
10	US TREASURY N/B 4.25% 2035/8/15	国債証券	米ドル	アメリカ	0.4
組入銘柄数			1,010銘柄		

(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

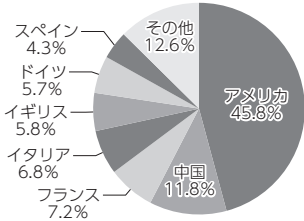
(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書（全体版）に記載しております。

(注) 国（地域）につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

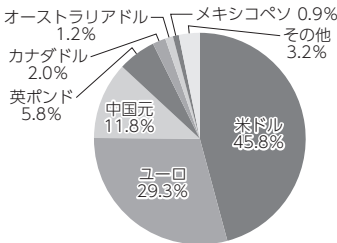
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

(注) その他にはコール・ローン等を含む場合があります。

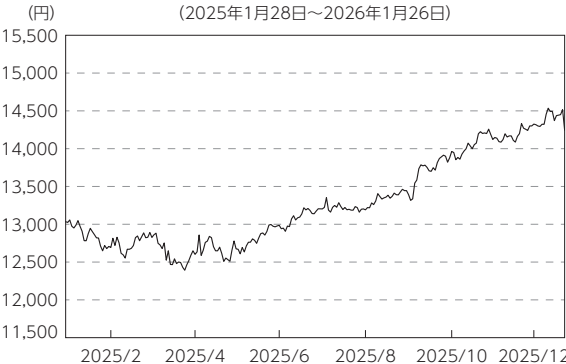
(注) 組入上位10銘柄、資産別配分、国別配分、通貨別配分のデータは2025年12月10日現在のものです。

※当マザーファンドの計算期間における運用経過の説明は運用報告書（全体版）をご参照ください。

RM先進国債券マザーファンド

【基準価額の推移】

(2025年1月28日～2026年1月26日)



【1万口当たりの費用明細】

(2025年1月28日～2026年1月26日)

項 目	当 期	
	金 額	比 率
	円	%
(a) そ の 他 費 用	4	0.027
(保 管 費 用)	(4)	(0.027)
(そ の 他)	(0)	(0.000)
合 計	4	0.027
期中の平均基準価額は、13,261円です。		

(注) 上記項目の概要等詳細につきましては運用報告書（全体版）をご参照ください。

【組入上位10銘柄】

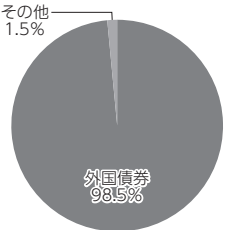
	銘 柄 名	業 種 / 種 別 等	通 貨	国（地域）	比率 %
1	US TREASURY N/B 3.625% 2028/8/15	国債証券	米ドル	アメリカ	0.4
2	US TREASURY N/B 1.5% 2030/2/15	国債証券	米ドル	アメリカ	0.4
3	US TREASURY N/B 4.625% 2035/2/15	国債証券	米ドル	アメリカ	0.4
4	US TREASURY N/B 4.25% 2035/8/15	国債証券	米ドル	アメリカ	0.4
5	US TREASURY N/B 2.625% 2029/2/15	国債証券	米ドル	アメリカ	0.4
6	US TREASURY N/B 4.25% 2035/5/15	国債証券	米ドル	アメリカ	0.4
7	US TREASURY N/B 1.375% 2031/11/15	国債証券	米ドル	アメリカ	0.4
8	US TREASURY N/B 4% 2034/2/15	国債証券	米ドル	アメリカ	0.4
9	US TREASURY N/B 3.875% 2034/8/15	国債証券	米ドル	アメリカ	0.4
10	US TREASURY N/B 4.375% 2034/5/15	国債証券	米ドル	アメリカ	0.4
組入銘柄数			1,006銘柄		

(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

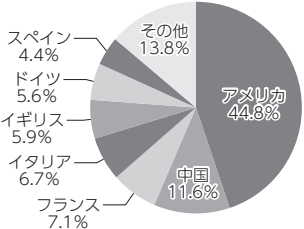
(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書（全体版）に記載しております。

(注) 国（地域）につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

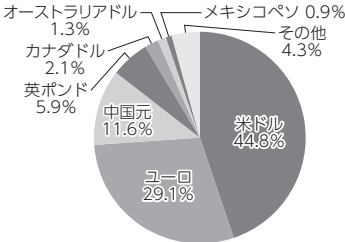
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

(注) その他にはコール・ローン等を含む場合があります。

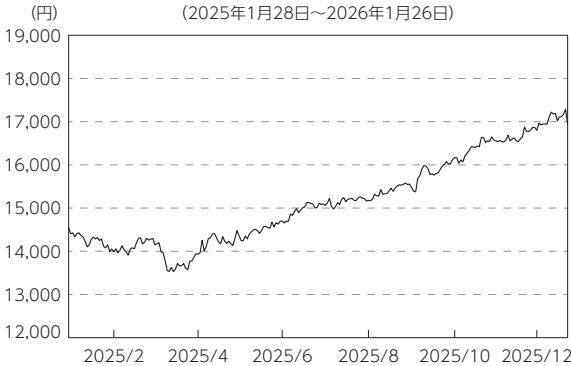
(注) 組入上位10銘柄、資産別配分、国別配分、通貨別配分のデータは2026年1月26日現在のものです。

※当マザーファンドの計算期間における運用経過の説明は運用報告書（全体版）をご参照ください。

RM新興国債券マザーファンド

【基準価額の推移】

(2025年1月28日～2026年1月26日)



【1万口当たりの費用明細】

(2025年1月28日～2026年1月26日)

項 目	当 期	
	金 額	比 率
	円	%
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (投 資 信 託 証 券)	0 (0)	0.001 (0.001)
(b) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	2 (2) (0)	0.011 (0.011) (0.000)
合 計	2	0.012
期中の平均基準価額は、15,083円です。		

(注) 上記項目の概要等詳細につきましては運用報告書（全体版）をご参照ください。

【組入上位10銘柄】

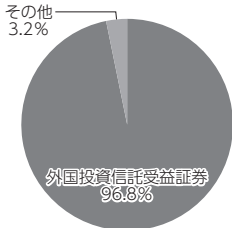
	銘 柄 名	業 種 / 種 別 等	通 貨	国 (地 域)	比率 %
1	ISHARES JPM EM LCL GOV BND	投資信託受益証券	米ドル	アイルランド	96.8
2	—	—	—	—	—
3	—	—	—	—	—
4	—	—	—	—	—
5	—	—	—	—	—
6	—	—	—	—	—
7	—	—	—	—	—
8	—	—	—	—	—
9	—	—	—	—	—
10	—	—	—	—	—
組入銘柄数			1 銘柄		

(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

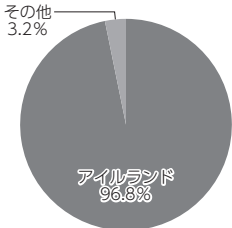
(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書（全体版）に記載しております。

(注) 国（地域）につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

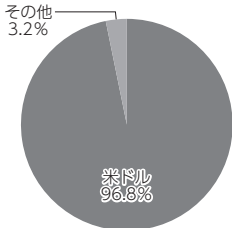
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

(注) その他にはコール・ローン等を含む場合があります。

(注) 組入上位10銘柄、資産別配分、国別配分、通貨別配分のデータは2026年1月26日現在のものです。

※当マザーファンドの計算期間における運用経過の説明は運用報告書（全体版）をご参照ください。

RM国内株式マザーファンド

【基準価額の推移】

(2025年1月28日～2026年1月26日)



【1万口当たりの費用明細】

(2025年1月28日～2026年1月26日)

項 目	当 期	
	金 額	比 率
	円	%
(a) 売 買 委 託 手 数 料	0	0.000
(株 式)	(0)	(0.000)
(先 物 ・ オ プ シ ョ ン)	(0)	(0.000)
合 計	0	0.000
期中の平均基準価額は、23,812円です。		

(注) 上記項目の概要等詳細につきましては運用報告書（全体版）をご参照ください。

【組入上位10銘柄】

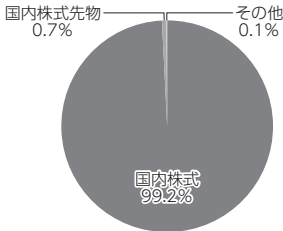
	銘 柄 名	業 種 / 種 別 等	通 貨	国（地 域）	比率
					%
1	トヨタ自動車	輸送用機器	円	日本	3.6
2	三菱UFJフィナンシャル・グループ	銀行業	円	日本	3.3
3	日立製作所	電気機器	円	日本	2.6
4	ソニーグループ	電気機器	円	日本	2.4
5	三井住友フィナンシャルグループ	銀行業	円	日本	2.3
6	みずほフィナンシャルグループ	銀行業	円	日本	1.8
7	東京エレクトロン	電気機器	円	日本	1.7
8	三菱重工業	機械	円	日本	1.7
9	三菱商事	卸売業	円	日本	1.6
10	ソフトバンクグループ	情報・通信業	円	日本	1.5
組入銘柄数		1,664銘柄			

(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

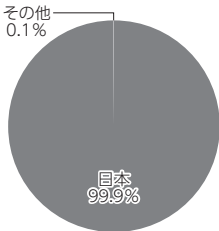
(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書（全体版）に記載しております。

(注) 国（地域）につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

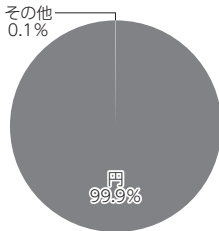
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

(注) その他にはコール・ローン等を含む場合があります。

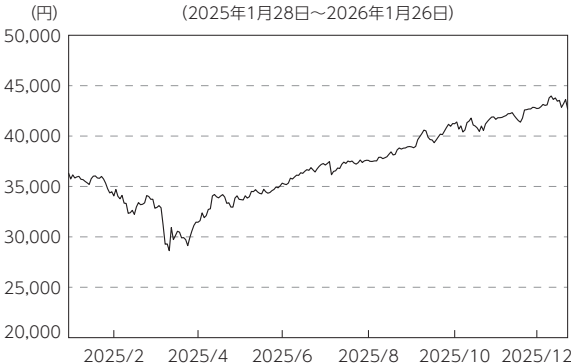
(注) 組入上位10銘柄、資産別配分、国別配分、通貨別配分のデータは2026年1月26日現在のものです。

※当マザーファンドの計算期間における運用経過の説明は運用報告書（全体版）をご参照ください。

R M先進国株式マザーファンド

【基準価額の推移】

(2025年1月28日～2026年1月26日)



【1万口当たりの費用明細】

(2025年1月28日～2026年1月26日)

項 目	当 期	
	金 額	比 率
	円	%
(a) 売 買 委 託 手 数 料	2	0.005
(株 式)	(1)	(0.003)
(投 資 信 託 証 券)	(0)	(0.000)
(先 物 ・ オ プ シ ョ ン)	(1)	(0.002)
(b) 有 価 証 券 取 引 税	4	0.010
(株 式)	(4)	(0.010)
(投 資 信 託 証 券)	(0)	(0.000)
(c) そ の 他 費 用	6	0.017
(保 管 費 用)	(6)	(0.017)
(そ の 他)	(0)	(0.000)
合 計	12	0.032

期中の平均基準価額は、36,919円です。

(注) 上記項目の概要等詳細につきましては運用報告書（全体版）をご参照ください。

【組入上位 10 銘柄】

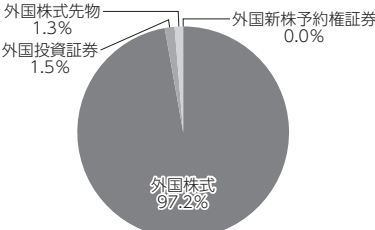
	銘 柄 名	業 種 / 種 別 等	通 貨	国 (地 域)	比率 %
1	NVIDIA CORP	半導体・半導体製造装置	米ドル	アメリカ	5.7
2	APPLE INC	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	米ドル	アメリカ	4.6
3	MICROSOFT CORP	ソフトウェア・サービス	米ドル	アメリカ	4.1
4	AMAZON.COM INC	一般消費財・サービス流通・小売り	米ドル	アメリカ	2.8
5	ALPHABET INC-CL A	メディア・娯楽	米ドル	アメリカ	2.4
6	ALPHABET INC-CL C	メディア・娯楽	米ドル	アメリカ	2.0
7	BROADCOM INC	半導体・半導体製造装置	米ドル	アメリカ	1.8
8	META PLATFORMS INC-CLASS A	メディア・娯楽	米ドル	アメリカ	1.8
9	TESLA INC	自動車・自動車部品	米ドル	アメリカ	1.6
10	ELI LILLY & CO	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	米ドル	アメリカ	1.1
組入銘柄数			1,143銘柄		

(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

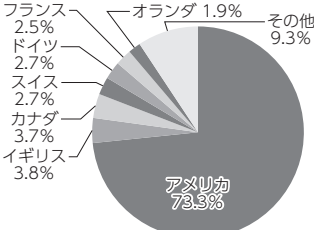
(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書（全体版）に記載しております。

(注) 国（地域）につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

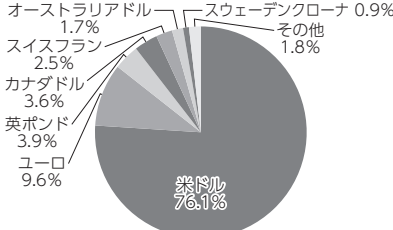
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

(注) その他にはコール・ローン等を含む場合があります。

(注) 組入上位 10 銘柄、資産別配分、国別配分、通貨別配分のデータは 2026 年 1 月 26 日現在のものです。

※当マザーファンドの計算期間における運用経過の説明は運用報告書（全体版）をご参照ください。

RM新興国株式マザーファンド

【基準価額の推移】

(2025年1月28日～2026年1月26日)



【1万口当たりの費用明細】

(2025年1月28日～2026年1月26日)

項 目	当 期	
	金 額	比 率
	円	%
(a) 売 買 委 託 手 数 料	3	0.012
(株 式)	(2)	(0.008)
(投 資 信 託 証 券)	(0)	(0.000)
(先 物 ・ オ プ シ ョ ン)	(1)	(0.004)
(b) 有 価 証 券 取 引 税	3	0.013
(株 式)	(3)	(0.013)
(c) そ の 他 費 用	46	0.196
(保 管 費 用)	(34)	(0.143)
(そ の 他)	(13)	(0.053)
合 計	52	0.221

期中の平均基準価額は、23,573円です。

(注) 上記項目の概要等詳細につきましては運用報告書 (全体版) をご参照ください。

【組入上位10銘柄】

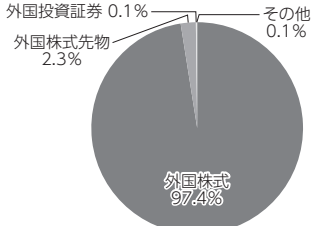
銘 柄 名	業 種 / 種 別 等	通 貨	国 (地 域)	比率
				%
1 TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFAC	半導体・半導体製造装置	新台幣ドル	台湾	12.3
2 SAMSUNG ELECTRONICS CO LTD	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	韓国ウォン	韓国	4.4
3 TENCENT HOLDINGS LTD	メディア・娯楽	香港ドル	ケイマン諸島	4.3
4 ALIBABA GROUP HOLDING LTD	一般消費財・サービス流通・小売り	香港ドル	ケイマン諸島	3.3
5 SK HYNIX INC	半導体・半導体製造装置	韓国ウォン	韓国	2.6
6 MSCIEMG 2603	株式先物 (買建)	米ドル	アメリカ	2.3
7 HDFC BANK LIMITED	銀行	インドルピー	インド	1.0
8 CHINA CONSTRUCTION BANK-H	銀行	香港ドル	中国	0.8
9 RELIANCE INDUSTRIES LTD	エネルギー	インドルピー	インド	0.8
10 HON HAI PRECISION INDUSTRY	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	新台幣ドル	台湾	0.8
組入銘柄数		1,213銘柄		

(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

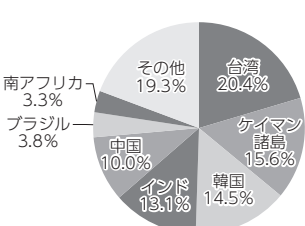
(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書 (全体版) に記載しております。

(注) 国 (地域) につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

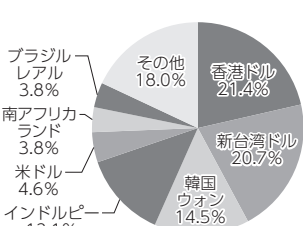
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

(注) その他にはコール・ローン等を含む場合があります。

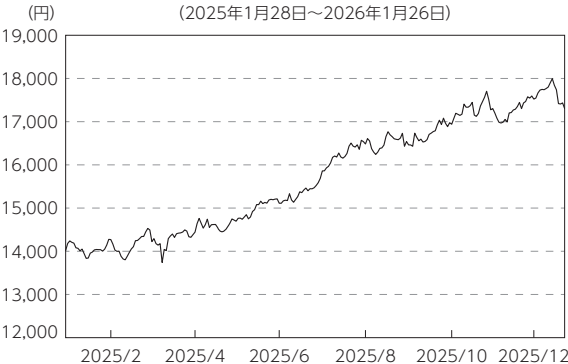
(注) 組入上位10銘柄、資産別配分、国別配分、通貨別配分のデータは2026年1月26日現在のものです。

※当マザーファンドの計算期間における運用経過の説明は運用報告書 (全体版) をご参照ください。

RM国内リートマザーファンド

【基準価額の推移】

(2025年1月28日～2026年1月26日)



【1万口当たりの費用明細】

(2025年1月28日～2026年1月26日)

項 目	当 期	
	金 額	比 率
	円	%
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (先 物 ・ オ プ シ ョ ン)	0 (0)	0.001 (0.001)
合 計	0	0.001
期中の平均基準価額は、15,650円です。		

(注) 上記項目の概要等詳細につきましては運用報告書（全体版）をご参照ください。

【組入上位10銘柄】

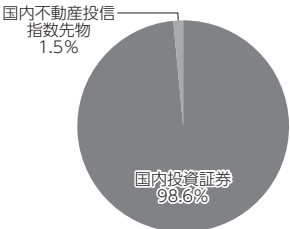
	銘 柄 名	業 種 / 種 別 等	通 貨	国（ 地 域 ）	比率 %
1	日本ビルファンド投資法人	投資証券	円	日本	7.3
2	ジャパンリアルエステイト投資法人	投資証券	円	日本	5.4
3	日本都市ファンド投資法人	投資証券	円	日本	5.3
4	野村不動産マスターファンド投資法人	投資証券	円	日本	4.6
5	KDX不動産投資法人	投資証券	円	日本	4.2
6	GLP投資法人	投資証券	円	日本	4.0
7	日本プロロジスリート投資法人	投資証券	円	日本	4.0
8	大和ハウスリート投資法人	投資証券	円	日本	3.6
9	オリックス不動産投資法人	投資証券	円	日本	3.5
10	ユナイテッド・アーバン投資法人	投資証券	円	日本	3.5
組入銘柄数			60銘柄		

(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

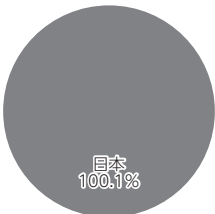
(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書（全体版）に記載しております。

(注) 国（地域）につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

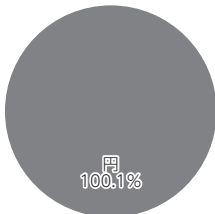
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

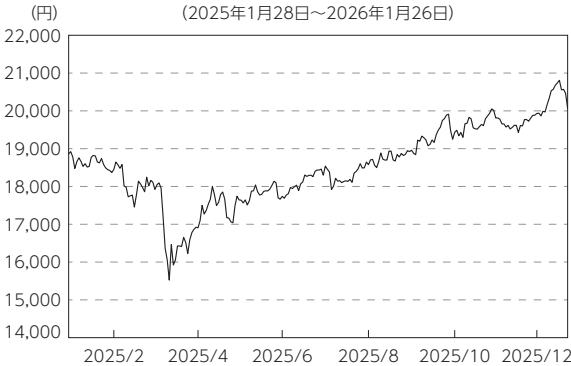
(注) 組入上位10銘柄、資産別配分、国別配分、通貨別配分のデータは2026年1月26日現在のものです。

※当マザーファンドの計算期間における運用経過の説明は運用報告書（全体版）をご参照ください。

RM先進国リートマザーファンド

【基準価額の推移】

(2025年1月28日～2026年1月26日)



【1万口当たりの費用明細】

(2025年1月28日～2026年1月26日)

項 目	当 期	
	金 額	比 率
(a) 売 買 委 託 手 数 料	4	0.020
(株 式 券)	(0)	(0.000)
(投 資 信 託 証 券)	(3)	(0.015)
(先 物 ・ オ プ シ ョ ン)	(1)	(0.004)
(b) 有 価 証 券 取 引 税	3	0.016
(株 式 券)	(0)	(0.000)
(投 資 信 託 証 券)	(3)	(0.016)
(c) そ の 他 費 用	5	0.029
(保 管 費 用)	(6)	(0.031)
(そ の 他)	(△ 0)	(△ 0.002)
合 計	12	0.065

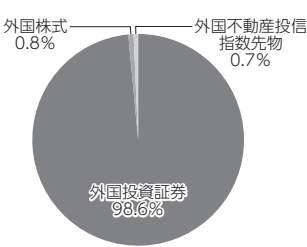
期中の平均基準価額は、18,556円です。
(注) 上記項目の概要等詳細につきましては運用報告書（全体版）をご参照ください。

【組入上位10銘柄】

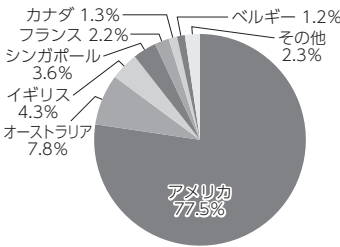
	銘 柄 名	業 種 / 種 別 等	通 貨	国 (地 域)	比率
					%
1	WELLTOWER INC	投資証券	米ドル	アメリカ	8.1
2	PROLOGIS INC	投資証券	米ドル	アメリカ	7.6
3	EQUINIX INC	投資証券	米ドル	アメリカ	5.0
4	SIMON PROPERTY GROUP INC	投資証券	米ドル	アメリカ	3.9
5	REALTY INCOME CORP	投資証券	米ドル	アメリカ	3.6
6	DIGITAL REALTY TRUST INC	投資証券	米ドル	アメリカ	3.3
7	PUBLIC STORAGE	投資証券	米ドル	アメリカ	2.9
8	GOODMAN GROUP	投資証券	オーストラリアドル	オーストラリア	2.8
9	VENTAS INC	投資証券	米ドル	アメリカ	2.3
10	VICI PROPERTIES INC	投資証券	米ドル	アメリカ	2.0
組入銘柄数		288銘柄			

(注) 比率は純資産総額に対する割合です。
(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書（全体版）に記載しております。
(注) 国（地域）につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

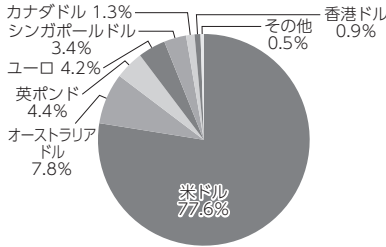
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



(注) 比率は純資産総額に対する割合です。
(注) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。
(注) その他にはコール・ローン等を含む場合があります。
(注) 組入上位10銘柄、資産別配分、国別配分、通貨別配分のデータは2026年1月26日現在のものです。

※当マザーファンドの計算期間における運用経過の説明は運用報告書（全体版）をご参照ください。

＜代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について＞

騰落率は、データソースが提供する各指数をもとに株式会社野村総合研究所が計算しており、その内容について、信憑性、正確性、完全性、最新性、網羅性、適時性を含む一切の保証を行いません。また、当該騰落率に関連して資産運用または投資判断をした結果生じた損害等、当該騰落率の利用に起因する損害及び一切の問題について、何らの責任も負いません。

○東証株価指数（TOPIX、配当込み）

東証株価指数（TOPIX、配当込み）は、日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークで、配当を考慮したものです。なお、TOPIXに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は株式会社 J P X 総研又は株式会社 J P X 総研の関連会社に帰属します。

○MSCI-KOKUSAI インデックス（配当込み、円ベース）

MSCI-KOKUSAI インデックス（配当込み、円ベース）は、MSCI Inc.が開発した、日本を除く世界の先進国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

○MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）

MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）は、MSCI Inc.が開発した、世界の新興国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

○NOMURA-BPI 国債

NOMURA-BPI 国債は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社が発表している日本の国債市場の動向を的確に表すために開発された投資収益指数です。なお、NOMURA-BPI 国債に関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社に帰属します。

○FTSE 世界国債インデックス（除く日本、円ベース）

FTSE 世界国債インデックス（除く日本、円ベース）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した指数です。なお、FTSE 世界国債インデックスに関する著作権等の知的財産その他一切の権利は、FTSE Fixed Income LLCに帰属します。

○JP モルガン G B I - E M グローバル・ダイバーシファイド（円ベース）

JP モルガン G B I - E M グローバル・ダイバーシファイド（円ベース）は、J.P.Morgan Securities LLCが算出、公表している、新興国が発行する現地通貨建て国債を対象にした指数です。なお、JP モルガン G B I - E M グローバル・ダイバーシファイドに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、J.P.Morgan Securities LLCに帰属します。